



小樽支部

鶴間 光
Hikaru Tsuruma

皆さま、はじめまして。
令和5年3月に入会いたしました、戸井三雄税理士事務所の鶴間光と申します。どうぞよろしくお願いたします。
早速ではございますが、この場をお借りして、簡単に自己紹介をさせていただきます。平成5年生まれの30歳で、出身地である小樽市にて、妻、娘と3人で暮らしております。娘は今年の2月、繁忙期の真っ只中に誕生し、最近仕事から帰宅後、娘を風呂に入れてあげるのが、私の日課であり、癒しとなっております。

大学卒業後から現在の戸井三雄税理士事務所にお世話になり、所属税理士として勤務しております。税理士を志したきっかけは、幼少期から祖父と父がこの業界で働く姿をみてきて、税理士という職業に魅力と憧憬(しょうけい)の念を抱いたからです。

それから、私の趣味はサウナに行くことです。最近娘が生まれ、なかなか行ける機会は減ってしまったのですが、勝手ながら、私なりにサウナの魅力について語らせていただきます。

ずばりその魅力とは、水風呂から出た後の休憩であります。いわゆる「ととのう」というものです。この「ととのう」という現象は、サウナと水

風呂の温冷刺激により、脳内に高揚、幸福感を感じさせる物質が分泌されることによるものとのことです。

私のルーティンは、サウナ(8分)→水風呂(1分)→休憩(5分)という流れを3セット繰り返すというものです。このルーティンの中で、考え事をする日もあれば、何も考えずに瞑想する日もあります。サウナ後は、煮詰まっていた頭が軽くなり、発想がひらめくこともあります。さらには瞑想することによりリラックス効果が得られるなど、さまざまな魅力があげられます。

まだ「ととのう」を体感したことがない方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度お試しいただくことをおすすめしたいです。

そんな私ですが、晴れて令和4年1月に税理士登録することができました。私が税理士になれたのは、自分一人の力ではなく、大原簿記情報専門学校と大学院で親身に指導してくださった恩師、それから、応援し、支えてくださった家族や友人、事務所職員の皆さまのおかげだと思っております。改めてこの場をお借りして感謝申し上げます。

まだまだ未熟者であり、勉強不足ですが、会員の皆さまからご指導いただきながら、社会貢献に尽力していきたい所存ですので、これからどうぞよろしくお願いたします。